

千葉市中央区障害者基幹相談支援センター

千葉市中央区 80・50 を考える会

1. 基本情報

①自治体・団体名	千葉市中央区 千葉市中央区 80・50 を考える会
②住所等	〒260-0855 団体事務局 千葉市中央区障害者基幹相談支援センター
③圏域の人口、高齢化率	人口：中央区の人口 215,598 人（令和6年2月現在） 高齢化率：約 22.6%
④生活困窮者自立支援法に基づく事業の実施状況	自立相談支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業、一時生活支援事業、学習支援事業
⑤主な事業・活動（④以外）	千葉市中央区で 8050 問題を抱えるご家庭を早期発見し、地域で支える仕組みづくりをしています。主に困りごとを相談できる地域づくり、問題解決の支援体制づくりを行うことを目的に活動をしています。勉強会等の啓発活動、パンフレット作成、事例検討会等の会議を毎月行っています。

2. 取り組みの経緯・背景

8050 問題を抱えるご家庭の支援を、近接領域のどの機関に相談しても対応できるような仕組みをつくるために「8050 問題を考える会」を立ち上げました。それぞれの専門職がそれぞれの立場で支援をするとすると、たらいまわしになったり、どこに相談してよいか分からなかったりということもあり、どこに相談してもチームで対応できるようにネットワークづくりをしました。

3. 取り組み概要・実施体制

メンバーは、市役所と千葉市こころの健康センター、千葉市あんしんケアセンター、千葉市ひきこもり地域支援センター、千葉市中央区障害者基幹相談支援センター、民生委員児童委員協議会、千葉市生活自立・仕事相談センター中央、千葉障害者キャリアセンター、地域活動支援センター オリーブ亥鼻で、毎月、事例検討を行っています。また、月1回の市民フォーラムをしており、回覧板などで呼びかけ、当事者の方々にもお越しいただいております。他にも民生委員向け等に研修会を開催し、早めに福祉につながることを呼び掛けてきました。

4. 成果や課題、今後の展開

8050 の事例検討で、80 側の支援者の気持ちと 50 側の支援者の気持ちのすり合わせができました。そこから、家族全体の課題として 8050 問題をとらえることができたとおもいます。また、市民の方や当事者団体や家族会の方にも周知できたことで、相談窓口の存在を周知できたとおもいます。それでもまだ、うまく相談につながらない方も多くいるので、活動の継続が必要です。来年度以降は事例集の作成を検討しています。

